

「地域漁業学会第65回大会」一般報告スケジュール(敬称略)

一般報告日時:11月4日(土) 1報告の持ち時間:30分 (うち、報告20分、質疑5分、交代時間5分)

会場	時刻	No.	産長	代表報告者名(所属)	報告題目
第1会場 (21講義室)	9:00-9:30	第1報告	波積真理	猪又秀夫(東京海洋大学)	「日本型の漁業」という研究対象:その方法論的考察
	9:30-10:00	第2報告		鹿熊信一郎(佐賀大学)	里海における水産資源管理の多様なアプローチ
	10:00-10:30	第3報告		松村俊吾 (愛媛大学大学院連合農学研究科/水産庁瀬戸内海漁業調整事務所) 竹ノ内徳人 (愛媛大学大学院連合農学研究科)	愛媛県伊方町における水産業振興に向けた ロジックモデルの構築
	10:30-11:00	第4報告	崎田誠志郎	松原花(東京大学大学院 農学生命科学研究科) 牧野光琢(東京大学 大気海洋研究所)	地域水産業における沿岸資源利用の持続可能性と ジェンダー平等の相互関係
	11:00-11:30	第5報告		金丸雄一(海士 三重外湾漁業協同組合/甲賀地区景観環境保全会)	磯焼けに克つ知恵を模索するアマ(海女・海士)たち — 三重県志摩半島の<磯焼け対策>を事例として —
	11:30-12:00	第6報告	松井 歩	福釜知佳(東京海洋大学) 神山龍太郎(水産研究・教育機構) 竹内宏(東京海洋大学) 松井隆宏(東京海洋大学)	日本の魚類養殖における技術効率性分析 —がんばる養殖復興支援事業のギンザケ養殖の事例—
	12:00-12:30	第7報告		竹内宏(東京海洋大学) 渡部更夢(一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン) 松井隆宏(東京海洋大学)	小規模養殖業における協業化の成功要因について —がんばる養殖復興支援事業を事例に—
	12:30-13:00	第8報告		長谷川琢也(東京海洋大学/一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン) 渡部 礼音(東京海洋大学) 渡部 更夢(一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン) 川鍋一樹(一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン) 松井 隆宏(東京海洋大学)	漁村における担い手問題の要因とその対策に関する研究 —宮城県石巻市の水産業担い手センター事業を事例に—
第2会場 (23講義室)	9:00-9:30	第1報告	中村周作	林紀代美(金沢大学)	内陸地の宿泊施設での夕食における水産物の利用と認識
	9:30-10:00	第2報告		海野七海(東京海洋大学) 松井隆宏(東京海洋大学)	産直 EC に対する水産物の適正 —コロナ禍の取引に着目して—
	10:00-10:30	第3報告		塚本礼仁(滋賀県立大学)	ウナギの街・浜松のコロナ禍への対応
	10:30-11:00	第4報告	磯部 作	片岡千賀之(無所属)	林業、林業商店の水産物流通、 その実態と経営に占める位置
	11:00-11:30	第5報告		眞次一満(中村学園大学) 有川 瑞貴(中村学園大学)	海苔養殖における格付けの機能について
	11:30-12:00	第6報告		山下東子(大東文化大学)	諸外国における水産加工残滓処理の考え方と取り扱い
	12:00-12:30	第7報告	宮田 勉	神山史帆(東京海洋大学) 松井隆宏(東京海洋大学) 神山英子(元三重大学)	水産業における外国人労働者の就労実態とその比較分析
	12:30-13:00	第8報告		Happy Mussa(鹿児島大学大学院連合農学研究科) 鳥居享司(鹿児島大学)	Spatial fish price variation of selected major fish markets in Malawi
	13:00-13:30	第9報告		古澤 礼太(中部大学)	ガーナ共和国首都アクラの職人的漁業: ガマン漁港の網漁と社会組織